

西建協だより

177号

2009年
4月

西

着任ご挨拶

青梅労働基準監督署長 滝澤 成

四月一日付けをもちまして着任いたしました。西多摩建設業協同組合の皆様には、前任の戎谷同様、よろしくお願いいたします。

青梅の勤務はこれが初めてになります。が、自然に囲まれた豊かな環境がすっかり気に入ってしまい、以前勤務していました岩手を思い出しています。

岩手には、一関と花巻に、通算六年間勤務しておりました。青梅と同様に風光明媚な土地でしたが、一方、冬の季節は寒さが厳しく、毎日、ひやひやドキドキして凍結した道路をスリップしながら通勤したこ

とが忘れられません。

建設関係での災害も多くありましたが、山の凍結した坂道でブルドーザーが方向転換しようとしたところ、キャタピラが下り方向に水平になったところで滑走し、近くで作業していた従業員の方が接触するという事故や、埋め戻した場所に鉄板を設置してクレーンのアウトリガーの敷板としていたところ、春先の気温上昇で凍土が融解して地盤が緩み、アウトリガーが沈下してクレーンが転倒するといった事故もありました。豊かな自然は、一方で私たちを試すように思いもよらぬ落とし穴を用意しています。

自然を相手の災害防止は、法律で定められた対策のみ講じていればよしとするのではなく、これまでの事故や災害に対して、どのような対策を講じてきたのか、そうした経験が現場で働く従業員の方々にしっかりと受け継がれているのかが問われているのだということを痛切に感じました。

もとより、青梅の状況と岩手の事例を並列に論じることは適当ではないと思いますが、岩手と同様、厳しい自然環境の中での工事も多いというかがつております。

皆様の経験をいろいろとお聞かせいただきながら、安全な作業環境づくりのお手伝いができればと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

逆境の中にあつて

建設業が不況業種に指定されてから久しいが、その指定が解除される気配は未だない。

建設業を取巻く環境は年を重ねる毎に、その厳しさを増している。その結果、地域の建設業の倒産が激増している。ピーク時(平成四年度)に八十四兆円あった日本の建設投資は平成十九年度は、五十兆円を割り込んでしまった。

このような建設投資の急速かつ大幅な減少にも拘わらず、建設許可業者数はピーク時(平成十一年度)の六十万社に比し十九年度は五十一万社と微減したにすぎない。正に過剰供給の状態に陥ってしまった。その結果、ダンピング受注の増加により価格競争が激化し、企業の疲弊感が顕在化している。

加えて、世界的な原油高による資材価格

西多摩建設業協同組合

相談役 入江 實

の高騰、サブプライムローン問題に端を発した金融業、不動産業の破綻、等の因によりデベロッパとの連鎖倒産が懸念されはじめています。

「不況」は雇用にも大きな影響を醸し出している。建設労働者の労働条件の悪化と若年入職者の激減が憂慮されはじめたのである。そして又、金融機関の建設業者に対する融資姿勢が更に厳しくなってきたりすることも事実です。直面する経営の危機といかに対峙していくかが大きな課題となってきました。

険しい暴風雨の中を、そして荒波の中を一生懸命に舵取りをしている佐久間理事長をはじめとする西建協役員の皆様には常に敬意をはらっております。厳しくとも努力をされている姿に感謝すると共に、この苦労は組合員全員で共有しなければと

自戒するものです。

今年の年明け、佐久間理事長はその挨拶の中で「我慢の年は過ぎた」「今年が覚悟の年」と位置づけておりましたが、正にその通りです。全員が緊張感を持続させ、めげることなくこの不況に立ち向かう覚悟を共有したものです。

当面の課題は、入契法の施行により奈落の底に陥れられた善良な中小建設業者の地位回復であります。不良不適格業者が篩の目から落とされるような、その目から落とされるような、そして又、地域貢献度の高い業者が救われるような入契法や入札制度の改革にむけ、総意をもって要望していくことが肝要かと

賛助会員 PR コーナー No.11

成友セキュリティ株式会社

平素より西多摩建設業協同組合の皆様には格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

「信頼の警備・安心保障」をご提供するために礼儀・礼節・挨拶を揚げこれからも社員・隊員一同頑張っております。

今後とも宜しくお願い申し上げます。

成友セキュリティ(株)

〒197-0011 東京都福生市福生 699 番 3

TEL 042-551-1000 FAX 042-551-0909

環境マネジメントISO14001:2004

登録番号: JSAE1448



◇宅建取引主任者対策講座◇

短期集中コース 説明会
日時 四月二十二日(水)
十四時〜十五時三十分

会場 西多摩建設業協同組合
三階大会議室

内容

- ①宅建取引主任者試験の概要
- ②宅建取引主任者試験対策講座の内容
- ③宅建取引主任者試験対策講座の日程

思います。声を大にして訴えていきたいものです。いま世界は百年に一度の大不況といわれています。このような時こそ松下幸之助翁の言葉に思いを馳せてみたいものです。

「好景気よし、不景気なおよし」(好景気の時は力がな

い人でも業績をあげられる。本場の経営は不景気の時の対処によって決まる。だからこそ経営者にとって一番やりがいがあるのは不景気の時です)

逆境の中にあつて、逆境の時代を生き抜く気概こそが大

事であるのかも知れません。皆で一緒になつて頑張りま

◇お知らせ◇

日建学院「認定校」青梅教室（仮称）開設

四月二日の理事会で決定した。西多摩建設業協同組合が日建学院「認定校」として運営し、会員の皆様の利便を図るために、建設会館三階に教室を開講いたします。

今年度は『二級土木施工管理技士』『二級建築施工管理技士』『宅地建物取引主任者短期集中コース』の対策講座を予定いたしました。来年度は更に対象講座を増やしてまいります。尚、受講生募集・授業スケジュールは左記の通りです。

記

- ①宅地建物取引主任者短期集中コース
 - ・五月短期集中受講者募集中
 - ・授業五月十三日から一〇月中旬
 - ・費用一五七、五〇〇円
- ②二級土木施工管理学科短期集中コース
 - ・六月受講者募集予定
 - ・授業七月初旬から一〇月初旬
- ③二級建築施工管理技士コース
 - ・八月受講者募集予定
 - ・授業八月下旬から十一月初旬
- ④一級土木施工管理短期集中コース
- ⑤一級建築施工管理技士コース

西多摩建設業協同組合 事務局

◇ご案内◇

◎第四十三回通常総会開催（平成二十一年度）

- 日時 五月二十日（水） 午後五時～
- 会場 青梅市福祉センター 三階 開催
- 議事 二十年度事業・決算報告 他
- 二十一年度事業計画（案）・予算（案） 他
- 懇親会 午後六時より開催
- 懇親会会場 青梅市福祉センター ふよりの間

4月事業計画

- 2日 理事会
- 10日 広報委員会177号編集発行
- 13日 総務委員会
- 14日 正副理事長会・理事会
- 15日 宅地建物取引主任者対策講座説明会
- 22日 宅地建物取引主任者対策講座説明会
- 22日 若手経営者の会 役員会

第43回通常総会（平成21年度）

- 5月20日（水）会場：青梅市福祉センター
- 総会 午後5時から
- 懇親会 午後6時～午後8時

注意：総会会場も青梅市福祉センターです

写真が語る西多摩（今昔）

第1回



JR 古里駅 ↑ 平成21年4月
御嶽—氷川（ひかわ）（現奥多摩）間



平成14年1月

は奥多摩電気鉄道によって建設が行われ、昭和19年7月開業（電化）と同時に国有化されて、旧青梅鉄道の路線とあわせて青梅線となった。

《3月18日（水）理事会報告》

- ①報告事項
 - ・国交省京浜河川事務所との意見交換会
 - ・NBCコンサルタンツ 企画案内
 - ・各委員会報告
- ②審議事項
 - ・水道メーター変更（40mmから25mm）の件
 - ・21年度予算・20年度決算 の件
 - ・日建学院『認定校』業務委託の件 制度説明検討

《4月2日（木）理事会報告》

- ①審議事項
 - ・水道メーター変更の件
 - ・20年度決算処理の件
 - ・日建学院『認定校』業務委託の件 日建学院認定校「西多摩教室（仮称）」設置…開校講座…
 - ・2級土木施工管理学科短期集中 授業スケジュール 7月初旬から10月中旬
 - ・2級建築施工管理技士コース 授業スケジュール 8月下旬から11月初旬
 - ・宅地建物取引主任者本科コース 授業スケジュール 4月下旬から10月中旬
 - ・他4コース 順次講座開設

油平交差点

油平交差点、現在は国道411号の滝山街道。昭和46年頃は都道177号線でした。油平は旧五日市街道の要衝として栄えた場所。

旧五日市街道と滝山街道の交差点が油平交差点で、信号機名称「油平」

以前「油平」でした信号機は、今では「油平駐在所前」と名称を変えている。

現在の「油平」信号機の交差点は、睦橋通りと滝山街道との交差点となっている。

〈写真の方向先は 圏央道あきる野IC〉

→ 大正末期



→ 昭和六十一年



→ 平成二十一年四月

